

都立拝島高等学校 令和8年度(3学年用) 教科

国語 科目 論理国語

教科：国語

科目：論理国語

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：(1組：甲斐田) (2組：甲斐田) (3組：甲斐田) (4組：甲斐田) (5組：甲斐田) (6組：甲斐田)
(7組：甲斐田)

使用教科書：(『新編 論理国語』 大修館書店)

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的、批判的、創造的に考える力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・聞	書	読						
1 学 期	A 筆者の主張と、それを支える根拠の関係を吟味する。 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、五感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主張を主体的に読み取ろうとするとともに、筆者の主張を敷衍して、他の事象について理解を広げようとしている。	「ミロのヴィーナス」 ・本文全体の構成や展開を把握する。 ・文中の接続表現を意識して読む。 ・二項の具体・抽象をそれぞれ読み取る。 ・同値・対立関係を意識して読解する。 ・筆者の主張を敷衍して、他の事象の理解につなげる。	○	○	○	○	○	○	○	10
	定期考査					○	○			1
	B 筆者の主張と、それを支える根拠の関係を吟味する。 【知識及び技能】 学習の基礎を学ぶために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 主張とその前提や反証などといった、情報と情報との関係について理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 心についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、他者との意見交換をおして、自分の考えを広げようとしている。	「クオリアと心」 ・筆者の主張と、それを支える根拠の関係を整理する。 ・論の展開のしかたや具体例の役割を理解する。 ・本文全体の構成や展開を把握する。	○		○	○	○	○	○	12
定期考査						○	○			1
2 学 期	A 具体例と主張の関係を捉え、他者と共有しながら自らの意見をもつ。 【知識及び技能】 学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨く。 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の主張を、根拠や結論を導く論拠を明確にしながら、内容についての理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取り、政治に対する自分の考えを広げている。	「政治の本質」 ・具体例と主張の関係を捉え、自分の意見をもつ。 ・筆者の「心とは何か」に対する仮説を読み取る。	○	○	○	○	○	○	○	12
	定期考査					○	○			1

